

平成24年10月30日

河内長野市長 芝田 啓治 様

河内長野市立保育所民営化移管法人選定委員会

委員長 農野 寛治

河内長野市立汐の宮保育所民営化移管法人の選定結果について（報告）

河内長野市立汐の宮保育所民営化移管法人の選定について、平成24年6月19日に委員の委嘱を受け、評価基準等を策定し審査しました結果を、以下のとおり報告いたします。

1. 選定結果

当委員会では、応募法人のなかで河内長野市立汐の宮保育所の移管法人として下記の法人が最も適切であると判断し、次の付帯意見を添えて報告いたします。

法人名：社会福祉法人 高向保育園

代表者：理事長 奥谷 康城

所在地：河内長野市旭ヶ丘34番14号

（付帯意見）

汐の宮保育所の移管を受けるに当たっては、汐の宮保育所移管に関する保育所運営要領を遵守されるとともに、苦情処理のしくみを開示も含めて整えられること。

また、保護者、法人、市による三者協議会において保護者の意見を十分配慮し、誠実に対応されること。

2. 選定の経過

河内長野市立汐の宮保育所民営化移管法人の募集要項等を策定し、募集を行ったところ、4法人から応募がありました。

子どもの安全で安心な生活環境の場を保障し、さらなる良質な保育サービスの確保と民営化に対する保護者の不安を払拭するには、どのような法人が望ましいのか、各委員が熟慮しながら公正な審査を行いました。

審査は、書類審査、法人によるプレゼンテーション、ヒアリング審査、実地審査により、法人の基本姿勢、保育内容や施設・職員体制計画、保護者との関係や地域連携、財務内容等、さまざまな評価指標を設定した上で比較審査を行いました。

書類審査は、あらかじめ市から示した募集要項や保育所運営要領に基づく応募書類の提出を求め実施しました。法人によるプレゼンテーション、ヒアリング審査は、法人の応募動機や目指す保育内容についてのプレゼンテーションの後、各委員が法人に対して質疑を行いました。実地審査は、実際に法人が運営を行っている保育所を見学し、施設長等へのヒアリングを行いました。

審査評価は、それぞれの評価項目に各委員が点数化し、その平均点の合計を審査結果基準とし、それを基にしながら委員全員で討議の上、総合評価を導き出しました。その結果、上記の社会福祉法人が、市立汐の宮保育所を移管し、安定した保育が期待できる事業者であるという結論に達しました。